

KHJ秋田ばっけの会便り



KHJ秋田ばっけの会 会報No.91 (2023年4月号)

皆さまいかがお過ごしでしょうか。新年度もよろしくお願いたします。

第81回「集い」 4月8日(日)

秋田市のMm様、NPOのOh様、社協のFy様とともに15名の参加で行いました。代表代理のStさんの「桜をはじめちょっと眼を向けるといろいろな花が咲き季節を感じる。この場でもちょっと話してみても聞いて、見え方が違って来るといいと思います。」との素敵なお挨拶でスタートしました。

いつものように、現在の心境や状況、家族や自身の体調など話していただきました。夫婦で旅行を楽しむ当事者の変化もあったという嬉しいお話など、視点も内容も様々でした。健康に関する話題も最近やや多くなったように感じますが、当事者本人も家族も支援の方々も、みな生身の人間です。お互いにいたわり、ねぎらいながらやっていきたいですね。

当事者本人の体調などについて、具体的なやりとりの中で参加の当事者・経験者から対処法やアイデアが。家族の反応に会場からは笑いも。休憩時間には、それぞれ情報交換する姿もみられました。

後半、当事者・経験者のKnさんから「趣味のために親に費用を出してもらった」経験について話され、参加の家族の方々の考えが求められました。これを機に、さまざまな思いが伝えられ活発な話し合いになりましたが、何よりも、ご本人がそのことをこうして皆に伝えることができたことが嬉しい出来事でした。

Shさんからは、「8年でこんな話し合いができるように・・・感激・・・」と。

とても伝えきれませんので、皆さまもぜひ参加して味わってみてください。

「(本日のキーワードの一つ)親子と言えども別個の人格である。少しずつ話し合ってみて、お互いに新たな発見をし、それを大切にしていきたい。」とのStさんの挨拶で終了しました。

「居場所」(第69回) 4月15日(土)



初めての参加者やしばらくぶりの方も加えて12名の参加でした。

なんとなく、2つのグループでゆる～く始めました。時に、話が交差することもありましたが、多くはそれぞれの話題を楽しんでいる様子でした。

それぞれの趣味、仕事、生活のことなど。8日の「集い」でも話題になった、伝えるということ、話すということ、これからやりたいことなど、さらには「相談」や「交渉」というキーワードから、歴史も含めた世界情勢の話題まで、この日も話は尽きませんでした。

次は、どんな方が参加し、どんな展開になることでしょうか。

「居場所」にも皆さまぜひお出かけ下さい。どなたでもウエルカムです。

秋田ばっけの会 2023年5月の予定

●第82回「集い」

日時；2023年5月14日(日) 13:30～15:30

会場；秋田市役所内センター3階 和室1・2

●本人の会「居場所」

日時：2023年5月20日(土) 13:30～15:30

会場：秋田市役所内センター3階 和室1・2

●運営ミーティング 5月は14日「集い」終了後に行います。参加ご希望の方はどうぞ。



《 報告 ・ 情報 ・ 紹介 》

★ 3月31日に内閣府が、15歳から64歳でひきこもり状態にある人が全国で推計146万人いると公表しました。昨年11月に実施した調査によるものです。

下記にご紹介したKHJ新代表のご挨拶の中にもありましたが、国は、子ども家庭庁がスタートし、これまでの調査も内閣府から子ども家庭庁に移管されました。秋田県は、3月号でお伝えしましたように、“子ども・女性・障害者相談センター”がスタートしました。ひきこもりに関する相談窓口の利用など、情報を得ていくとともに、私たちも国や県の今後の動きを皆で見守っていきたいと思います。

★ “秋田さきがけ”でご覧になったことと思いますが、4月12日、“**秋田ひきこもりラボ**”が設立されました。秋田大学のロザリン先生や“蜘蛛の糸”の佐藤久男理事長の呼びかけで、県内の企業経営者の方々、県内の当事者の方、“KHJ秋田ばっけの会”は当事者団体として事務局長が役員になりスタートしました。県の実態調査、研修会や講演会、支援団体の交流などから始めるということです。今後、皆さまに経過等をご報告しながら、研修会等への参加やご意見などをいただければありがたいと考えています。ぜひ、一緒によろしく願いいたします。

★ 秋田県青少年交流センター“ユースパル”から休止していた施設利用を再開するとのご連絡がありました。同センターの“**ゆうスペース AKITA**”（居場所）も利用してみませんか。

『あきた青年公論』第120号（2023年3月号）も届いています。「なまはげきゃんぷ」（人付き合いが得意でない若者の催し物）に参加した方の文章も掲載されています。

★ **KHJ関係**の情報です。

*

3月31日にKHJ本部から**共同代表・副代表の交代**についてお知らせと伊藤正俊前代表のご挨拶が届き、4月1日から**山本洋美氏**、**藤岡清人氏**が新代表、**池上正樹氏**が新副代表として就任しました。各氏のご挨拶も届いています。

「集い」等の機会にご紹介します。

*

KHJ本部からのご案内です。今年度の「**通常総会・支部長会議**」は、6月18日12時～17時、ハイブリッド開催です。現地参加かオンライン参加（ZOOM）のどちらかで出席できます。

後日連絡がありますので、ご希望の方は、“秋田ばっけの会”事務局までお問い合わせ下さい。

*

*

『**KHJジャーナルたびだち**』（104号早春号）が届きました。特集「**ひきこもり経験から気づけたこと**」の他、埼玉県の『**ひきこもり支援条例**』（2022年3月）、昨年12月に発表された『**ひきこもり報道ガイドライン**』、今年3月に出された『**東京都ひきこもり等のサポートガイドライン**』などの貴重な情報が掲載されています。見開き2ページに読みやすくまとめられていますので、皆さんぜひ手にとってご覧下さい。

東京都とKHJが作製した『**「ひきこもり」笑顔への一歩～ご家族のためのパンフレット～**』が事務局に送られて来ています。ダウンロードもできますが、冊子版ご希望の方はご連絡下さい。

*

※**新型コロナウイルスの状況によっては、「集い」「居場所」を中止せざるを得ないことがあります。**参加を考慮しておられる方は、事前に事務局にお問い合わせ下さい。

※**通院などで事務局不在の場合もありますので、ご連絡やお問い合わせは、できればE-mailか携帯電話のSMSをお願いします。**

※**E-mailアドレスを登録または携帯電話の番号をお知らせいただければ、本部からの急なご案内や事務局からの緊急の連絡などがしやすくなります。ご希望があれば「便り」をメールでお届けすることも可能です。ご協力よろしくをお願いします。**

ご連絡・お問い合わせ・ご希望は下記アドレスへどうぞ。 



KHJ秋田ばっけの会事務局 ; 090-9539-2365
khjakitabakke@gmail.com

♡感謝

- ・秋田市のFy様から年会費を、It様からお手紙とご寄付をいただきました。
- ・「集い」「居場所」に参加の皆さま方からカンパやお菓子をたくさんいただきました。
- ・電話やメールなどでの連絡、お問い合わせやご相談もたくさんありました。

★ 年会費とカンパへのご協力をお願いします。

*切手やコピー用紙、封筒などの物品も大歓迎です。

*送金は、北都銀行 檜山支店（名義）KHJ秋田ばっけの会 事務局長 妹尾弘
（店番）015 （口座番号）8108428